

東南アジア地域でのパーム油の抱える 環境社会問題に関する教育教材の開発と 普及啓発活動

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-23-16
第二得丸ビル3F
電話: 03-5269-5097
E-mail: info@jatan.org
http://www.jatan.org/



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



高校生を交えたワークショップの様子

情報収集のための
現地調査 2回

教材コンテンツ考案
ワークショップ 4回

今年度計画の達成度 90%

活動の全体目標に対する
達成度 30%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

教材のコンテンツ検討において、いかに興味関心を持ってもらえる仕掛けをつくることができるか。

■ 工夫した点

実際に教材の対象となる高校生を紹介してもらい、コンテンツについて一緒に議論しながら検討した。

課題

パーム油は生産国でさまざまな問題を抱えているが、日本では目には見えない形で製品に使われており、表示の義務もないことから、消費者にとっては問題意識を持ちづらい。

目標

東南アジア諸国で森林保護に取り組む国内外の団体と連携しつつ、インドネシアやマレーシア等のパーム油生産国で起きている問題に関する情報をまとめた教材を作成する。

活動内容と成果

東南アジア諸国で森林保全に取り組む国内外の団体と連携しつつ、インドネシア・マレーシア等の主要なパーム油の生産国で起きている環境社会問題に関する包括的な情報をまとめた教材を制作する。この教材は、企業の担当

者や中・高・大学生等を対象としたもので、パーム油の問題に対する理解を深め、意識啓発を図ることを目的としている。一年目となる今年度は、情報収集と教材のコンテンツ案を検討する作業を行った。検討にあたっては、外部の団体や教育現場の方も協力関係を築きながら作業を進めることができた。



DEAR(開発教育協会)と連携してのワークショップの様子

今後の
展望

さらに外部との連携を深めさまざまな意見を反映するプロセスを経て二年目の年度末までに教材の完成を目指す。